

畳のはがし方と 畳メイキングキットをはがした畳に貼り付ける方法

＜畳のはがし方＞

(1) 使用する道具



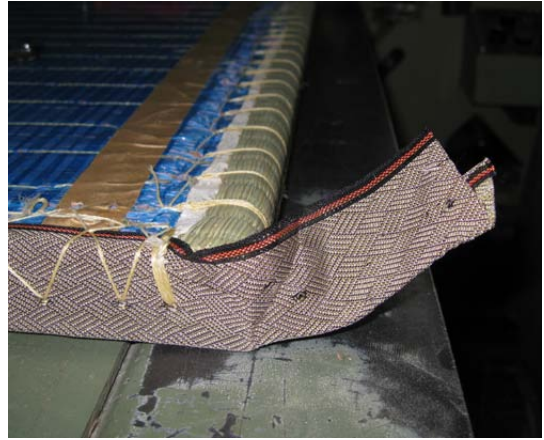
ペンチ
ハサミ
和ハサミ
(ハサミであればどちらでも構いません)
目打ち
カッター

(2) はがす畳

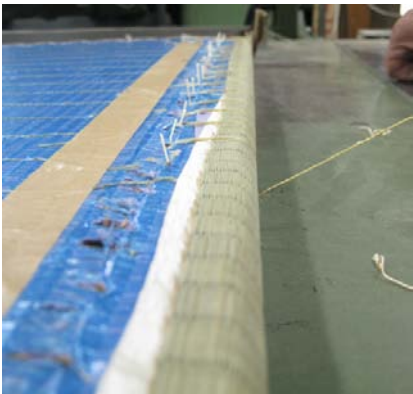
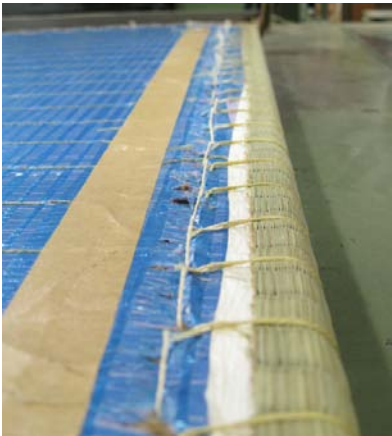


切り欠き部分があります。

- (3) 台等の上に畳を裏返しに置いてください。
まず、畳ヘリの4隅をはがします。



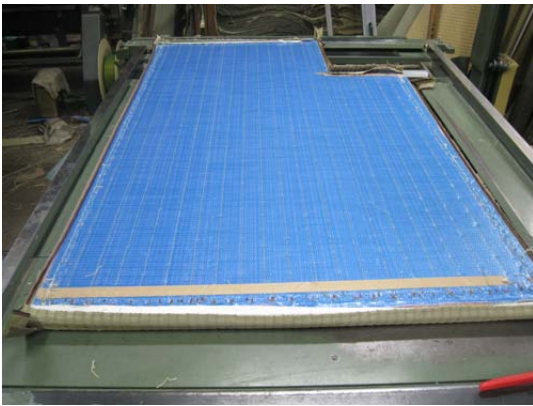
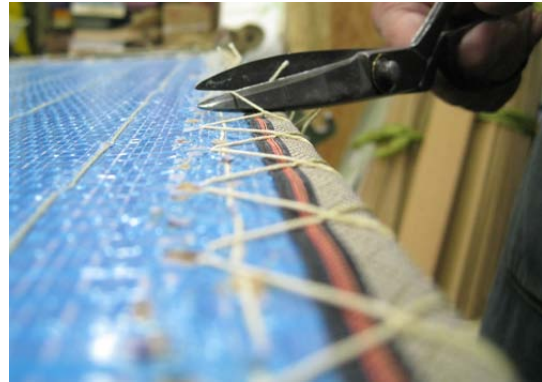
- (4) 畳の短辺側の糸を切ります。
畳表と畳床を縫い付けている糸を切ります。



はがれました

畳のはがし方と
畳メイキングキットをはがした畳に貼り付ける方法

(5) 両短辺側をはがしたら、長辺側（畳ヘリがついている側）をはがします。



裏側の糸、ホッチキスがすべてはがされました

(6) 畳を表側を上に出します。



このようにカッターで畳ヘリを
固定している糸を切ります

(7) 切り欠き部分のへりの固定はホッチキスが使われていることが多いです。



(8) 畳表がはがれました



可能でしたら、掃除機をかけてください。
もし、畳床が写真のような
ファイバーボードでなくワラの場合は、
角のワラがばらけている場合は、
粘着テープなどで補強してください。

<畳メイキングキットをはがした畳に貼り付ける方法>

- (1) 今回の畳表はビニール素材の紫の畳表です。
畳メイキングキットには不向きですが、弊社自宅の畳で実験的に
作成しました。



- (2) 畳へりを折ります。



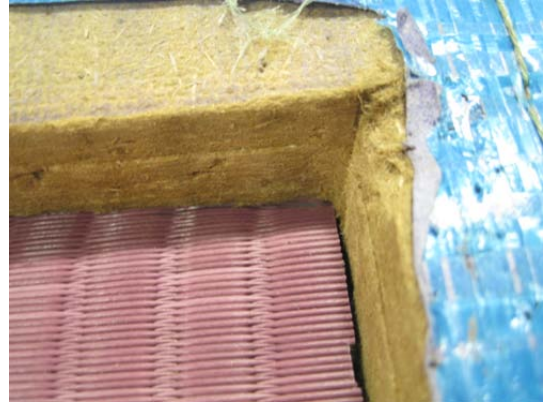
＜畳メイキングキットをはがした畳に貼り付ける方法＞

- (3) 切り欠き部分のへりをおります。
その際、以下のように折ってください。

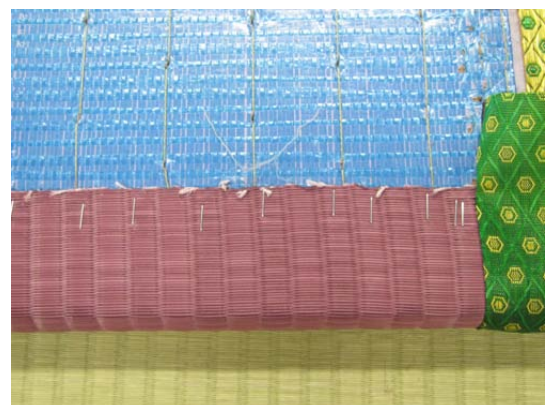
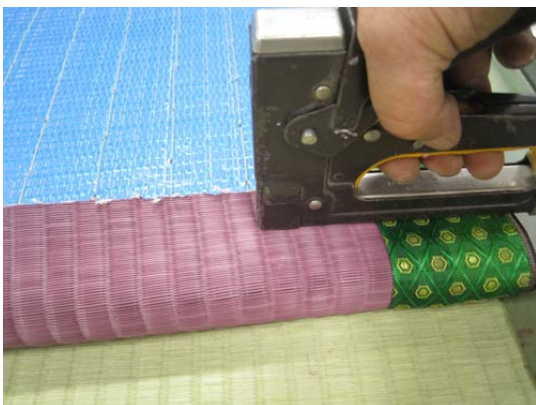


＜畳メイキングキットをはがした畳に貼り付ける方法＞

- (4) 畳表を裏返しにして、その上に畳床を裏返しにしておきます。
切り欠き部分の切りこみ位置を合わせてください。

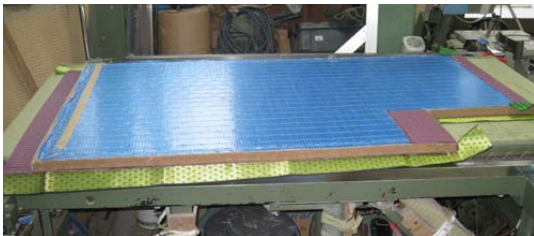
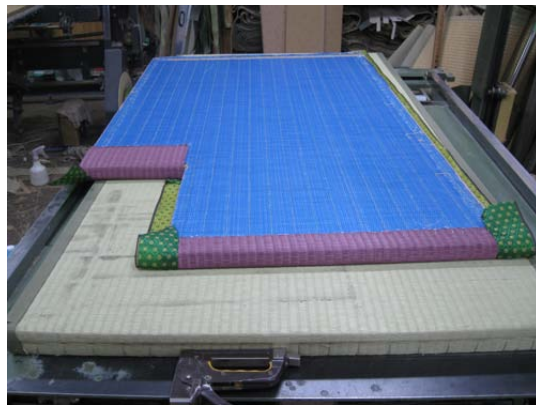
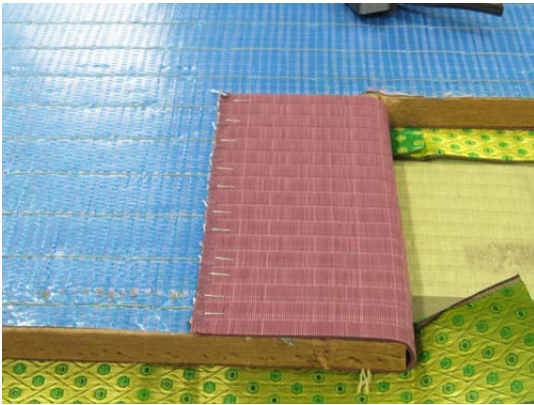


- (5) 畳表をホッチキスで止めます。
まず、切り欠き部分を固定します。
畳表と畳床がずれていないかを確認しながら、ホッチキスを打ってください。



＜畳メイキングキットをはがした畳に貼り付ける方法＞

（６） 切り欠き部分の畳表をすべて固定してください

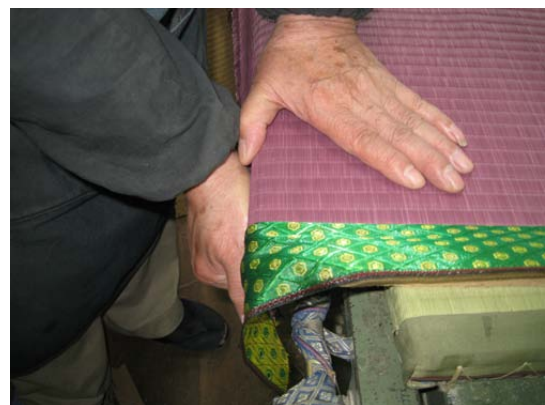


切り欠きの反対側の短辺はまだ固定しないでください。

（７） 畳をひっくり返し、表側が上になります。

残っている短辺側を固定する作業です。

まず、畳表のしわをとるために、ひっぱり、ホッチキスで仮止めします。

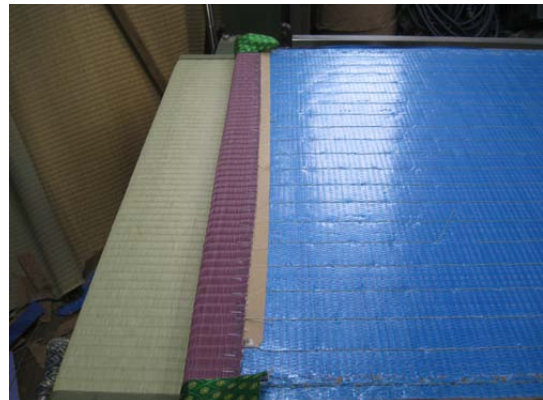
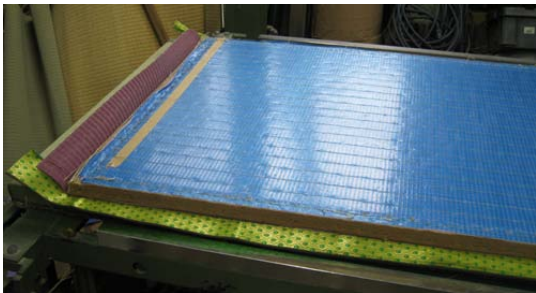


＜畳メイキングキットをはがした畳に貼り付ける方法＞

- (7) ホッチキスを畳表側面に打ちます。(仮止め)
ひっぱりながらホッチキスを打ちます。

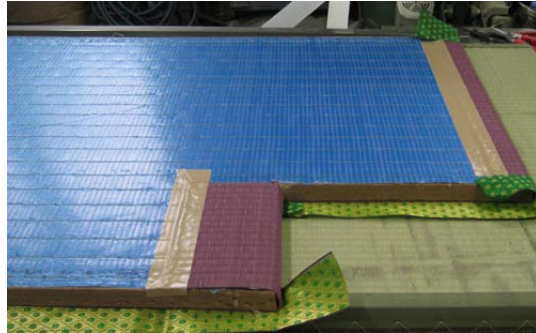
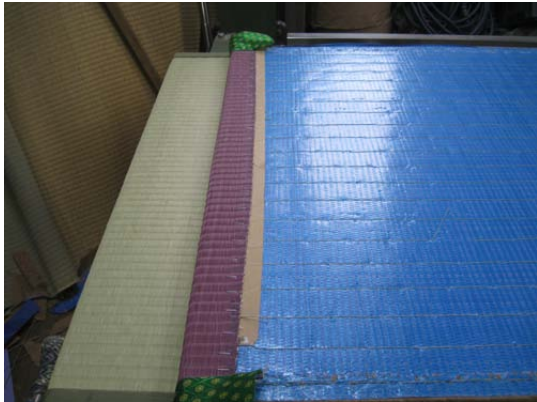


- (8) 再度、畳をひっくり返し、畳表が下になります。
そして、仮止めした短辺を裏からしっかりとホッチキスを打ちます。



＜畳メイキングキットをはがした畳に貼り付ける方法＞

(9) 畳表が畳床に固定されました。ホッチキスの上から粘着テープを貼ってください。



(10) 次はへりを固定します。

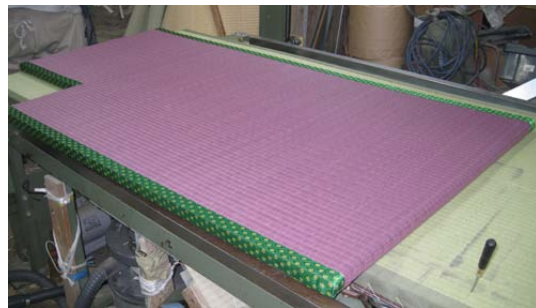
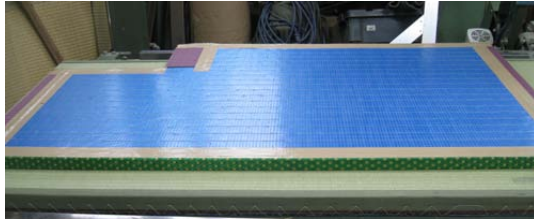
まず、へりの4隅を固定します。



切り欠き部分の固定です。

＜畳メイキングキットをはがした畳に貼り付ける方法＞

(11) 畳へりを固定したら、テープを貼ってください



完成です。

ご不明な点がございましたら、
morita@tatami-mat.net

もしくは、SKYPE morita-tatami

電話 +81-3-3828-0613

まで、お問い合わせください。

SKYPE の場合は、メールなどでお知らせください。